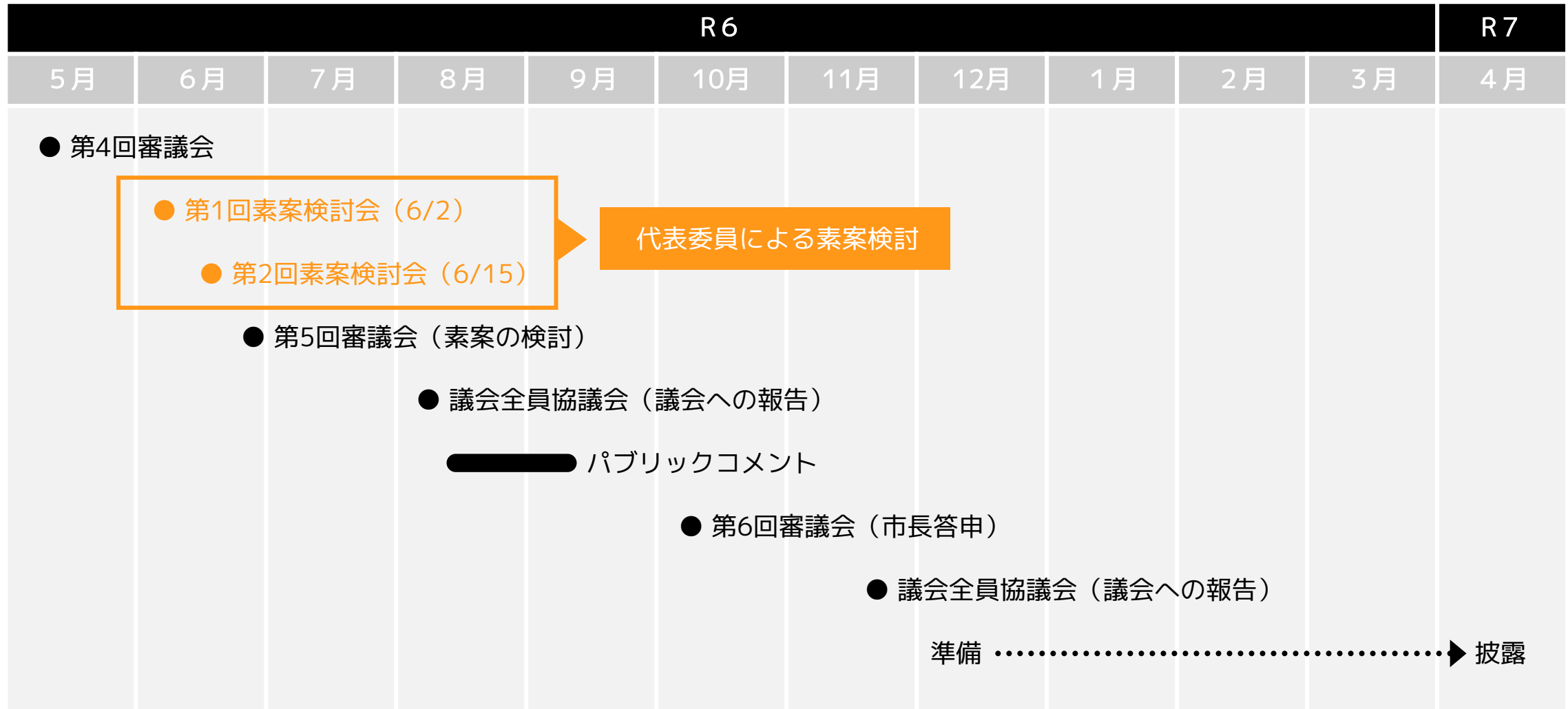




資料1 伊豆の国市民憲章案について

全体スケジュール



代表委員による素案検討会

第1回素案検討会

日時

6月2日（日）
午後1時～午後3時

場所

伊豆長岡庁舎3階 第4会議室

内容

1. 各委員からの試案発表
2. 素案の検討

第2回素案検討会

日時

6月15日（土）
午後1時30分～午後4時30分

場所

伊豆長岡庁舎3階 第4会議室

内容

1. 最終案の検討

市民憲章案（補足説明）

構成		キーワード、配慮事項	憲章案
全文	様式	- 覚えやすい点からシンプルに短くまとめる - 小学5年生でも理解できる言葉と内容	
	憲章作成の背景、市の歴史・環境、誇るべき点	3町合併以来、20年目 「狩野川」「富士山」「韮山反射炉」を入れる（市民の声を反映）	伊豆半島の北部に位置し、雄大な富士山と狩野川の清流に抱かれた伊豆の国市。 わたしたちはこのまちで、韮山反射炉をはじめとする世界に誇る歴史遺産や、三つの町で育まれた豊かな文化を今に伝えてきました。
	目指すべき目標	- 一人ひとりが幸せになる「well-being」の向上を目指す - ノーマライゼーション、多文化共生、インクルーシブ、多様性の尊重 基本的人権 - 市民参加、協働	わたしたち伊豆の国市民は、多様性を尊重し合いながら、誰もが幸せに暮らせるまちを自らの手でつくるため、ここに市民憲章を定めます。
本文	目標を実現するための具体的な方針	「わたしたちは～します」で統一 - 目標を実現するための活動に取り組むための基本的な視点や態度（具体的な行動要請までには落とし込まない） - 網羅性 - 誰もがそれぞれの立場で取り組める 「人とのつながり」「子育て支援」「自然・環境保全」「文化財、伝統・文化保護」「弱い立場の方の支援」「観光（おもてなし）」「産業振興」「防災・防犯」「グローバル」	わたしたちは、 一、誰もが安心して暮らせるよう、人とのあたたかいつながりを築きます。 一、先人たちから引き継いだ自然や歴史、文化を守り、未来に伝えます。 一、未来を担う子どもたちを、地域みんなで育みます。 一、世界へ続く道をひらくため、地域の力を活かします。 一、このまちに関わるすべての人が、大切にされるまちをつくります。

市民憲章案

伊豆半島の北部に位置し、雄大な富士山と狩野川の清流に抱かれた伊豆の国市。

わたしたちはこのまちで、韮山反射炉をはじめとする世界に誇る歴史遺産や、三つの町で育まれた豊かな文化を今に伝えてきました。

わたしたち伊豆の国市民は、多様性を尊重し合いながら、誰もが幸せに暮らせるまちを自らの手でつくるため、ここに市民憲章を定めます。

わたしたちは、

一、誰もが安心して暮らせるよう、人とのあたたかいつながりを築きます。

人とのつながり、防災・防犯

一、先人たちから引き継いだ自然や歴史、文化を守り、未来に伝えます。

文化財・伝統・文化保護、自然・環境保全

一、未来を担う子どもたちを、地域みんなで育みます。

子育て支援

一、世界へ続く道をひらくため、地域の力を活かします。

グローカル、産業振興

一、このまちに関わるすべての人が、大切にされるまちをつくります。

弱い立場の方の支援、観光